

平成30年11月吉日

保護者各位殿

保育所 てんとう虫
所 長 谷 口 幸 子

《インフルエンザについてのお願い》

毎年冬になるとインフルエンザが流行します。インフルエンザは小・中学校が学級閉鎖になるほど感染力が強く、短い間に感染し広がっていきます。

保育所 てんとう虫では、インフルエンザ感染児がいくら多くても休園にすることができませんので、下記のことについてご理解とご協力をお願いします。

インフルエンザ感染予防

【基本ポイント】

病原体	・・・ インフルエンザウイルス
感染経路	一 飛沫感染（くしゃみや咳から） 接触感染（ウイルスのついた手で目や鼻をこすって）
流行期	例年12月～3月下旬
潜伏期間	通常1日～3日
症状	急激な発熱→38℃以上 頭痛・腰痛・筋肉痛・関節痛 全身倦怠感等 咽頭痛・咳など

【予防ポイント】

睡眠・バランスの良い食事・手洗い・マスクの着用・流行前のワクチン接種

【同居家族の注意】

一番大切なことは、お子さまのご両親、兄弟姉妹などの同居家族がインフルエンザワクチンの接種を受け、お子さまがインフルエンザウイルスに感染しないように守ってあげることです。

さらに付け加えるなら、同居のご家族の一人一人は、外出先から帰った際、お子さまと触れ合う前に着替え、手洗い、うがいを行いましょう。

☆インフルエンザの出席停止のめやす（重要）

①発症後、最低5日間かつ解熱した後3日を経過するまで。

医師が感染のおそれがないと認めたとき。

②抗インフルエンザ薬を服用終了した日まで。

※登園する時には治癒証明書が必要です。

この冬を元気に過ごしましょう！